

平成 27 年 8 月 5 日

Fukushima Ambassadors Program (FAP) VII 短期プログラム開催

アンバサダー ふくしまを世界に発信する友好大使を 4 カ国から招聘

今回 7 回目の実施となる本事業では、福島大学の協定大学から 4 カ国、合計 6 大学の短期留学生 15 名を招き、県内大学に通う日本人学生及び留学生約 35 名とともに、復興過程における諸課題について問題意識を共有したうえ、被災地でのボランティア活動や、有識者との意見懇談会、ホームステイを通して、多角的に福島の今をとらえる体験を行います。

○今回の特色

第 7 回の今回は招聘学生の大多数がアメリカ、ドイツ及び中国からの理系専攻の学生によって構成され、彼らが福島の実状を客観的に理解し、科学的視点から発信すること、また将来的に本県の復興に資する共同研究を志すきっかけとなることを目標としています。

○実施概要

■実施期間：平成 27 年 8 月 17 日（月） ～ 8 月 29 日（土）

■招聘学生：

□米国

コロラド州立大学 6 名（放射線防護学・保健物理学専攻）

オザークス大学 1 名（心理学・生物学専攻）

□ドイツ

ハノーバー大学 2 名（物理学・数学専攻）

ルール大学ボーフム 2 名（東アジア学・経済学専攻）

□オーストラリア

クイーンズランド大学 1 名（言語学専攻）

□中国

重慶理工大学 2 名（生体医用工学専攻）

■学生ボランティア：約 35 名（福島大学、会津大学、東日本国際大学など）

■行程：別紙日程案のとおり

問い合わせ先：国際交流センター
担当 マクマイケル TEL 024-548-8443